

会議名	令和 6 年度多摩市交通安全対策会議																																		
開催日時	令和 7 年 2 月 6 日（木）午前 1 0 時～午前 1 1 時 3 0 分																																		
開催場所	多摩市役所東庁舎会議室																																		
会議次第	議事 (1) 第 1 1 次多摩市交通安全計画に基づく令和 5 年度事業の実施状況について (2) その他情報交換																																		
出欠席（敬称略）	(1) 出席委員・7 名（ ）内は代理出席者 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>職名</th> <th>氏名</th> <th>構成委員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>会長</td> <td>阿部 裕行</td> <td>多摩市長</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>委員</td> <td>鈴木 直也 (島野 祐一)</td> <td>東京都南多摩東部建設事務所長 (東京都南多摩東部建設事務所南多摩尾根幹線工事担当課長)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>委員</td> <td>刃刀 正樹 (山下 宏)</td> <td>警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>委員</td> <td>小川 勉 (福田 博行)</td> <td>東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>委員</td> <td>千田 拓雄</td> <td>多摩稲城交通安全協会会長</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>委員</td> <td>千葉 正法</td> <td>多摩市教育委員会教育長</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>委員</td> <td>佐藤 稔</td> <td>多摩市都市整備部長</td> </tr> </tbody> </table>			No.	職名	氏名	構成委員	1	会長	阿部 裕行	多摩市長	2	委員	鈴木 直也 (島野 祐一)	東京都南多摩東部建設事務所長 (東京都南多摩東部建設事務所南多摩尾根幹線工事担当課長)	3	委員	刃刀 正樹 (山下 宏)	警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)	4	委員	小川 勉 (福田 博行)	東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)	5	委員	千田 拓雄	多摩稲城交通安全協会会長	6	委員	千葉 正法	多摩市教育委員会教育長	7	委員	佐藤 稔	多摩市都市整備部長
No.	職名	氏名	構成委員																																
1	会長	阿部 裕行	多摩市長																																
2	委員	鈴木 直也 (島野 祐一)	東京都南多摩東部建設事務所長 (東京都南多摩東部建設事務所南多摩尾根幹線工事担当課長)																																
3	委員	刃刀 正樹 (山下 宏)	警視庁多摩中央警察署長 (警視庁多摩中央警察署交通課長)																																
4	委員	小川 勉 (福田 博行)	東京消防庁多摩消防署長 (東京消防庁多摩消防署警防課長)																																
5	委員	千田 拓雄	多摩稲城交通安全協会会長																																
6	委員	千葉 正法	多摩市教育委員会教育長																																
7	委員	佐藤 稔	多摩市都市整備部長																																
	(2) 欠席委員・・・0 名																																		
	(3) 事務局・・・4 名（多摩市都市整備部交通対策担当課長・道路交通課交通係）																																		

会議要点録	
1	<u>開会</u> ☐ 事務局 多摩市交通安全対策会議の概要について説明を行った。 配布資料の確認を行った。
2	<u>委嘱状交付</u> ☐ 事務局 事務局が委嘱状の交付に係る連絡及び代理出席者の連絡を行った。
3	<u>会長挨拶</u> ☐ 会長 会長が開会の挨拶を行った。
4	<u>出席者自己紹介</u> 出席委員より、それぞれ挨拶があった。
5	<u>議事</u> <u>(1) 第 1 1 次多摩市交通安全計画に基づく令和 5 年度事業の実施状況について</u> 各委員より、それぞれの取組項目等に係る報告があった。

○鈴木（代理 島野）委員

・骨格幹線道路の整備について

多摩市内の南多摩尾根幹線道路については、暫定2車線の区間を4車線化する事業を進めており、令和5年度は鎌倉街道との交差点部を立体化する南野陸橋（仮称）の上部工事を実施した。また、鶴牧地区においては、高低差の生じる箇所擁壁工事に着手した。

・交通安全施設等整備事業の推進について

防護柵の設置については、南多摩東部建設事務所管内のガードパイプ設置が令和3年度で概ね完了した。道路照明の「LED ランプへの取り換え」整備については、経年劣化したものを順次、交換している最中であり、令和5年度は83灯を整備した。区画線の整備については、劣化があるものについて、令和5年度は4,915メートルを整備した。

○切刀（代理 山下）委員

・交通規制の実施について

関戸2丁目地区ゾーン30規制が実施された。原動機付自転車の二段階右折箇所を見直し、小回りを新設した。

また信号機の整備・高度化において、表示方法をゆとりシグナル化、中央分離帯に押しボタンの設置、登下校の時間帯の秒数の変更など都度調整を行っている。

・自転車利用者について

幅員3メートル未満の歩道の自転車走行通行可の規制を廃止していき、車道にナビマークを溶融することで、自転車と歩行者の住み分けを行っている。

「自転車安全利用五則」の周知を図り、小学校、中学校、高等学校、大学と各教育機関において交通安全教育を行っている。

自転車用ヘルメットの利用促進は積極的に行っているが、都内においては着用率15%程度から横ばいとなっている。啓発活動を通して、ヘルメット着用率の増加を促している。

・交通安全意識の啓発

多摩稲城交通安全協会の方々とともに、地域における交通安全意識の啓発活動を行っている。

・道路交通秩序の維持について

交通事故に直結する速度違反の取締りは継続的に実施している。また、飲酒、通学路、自転車等各種交通違反取締りを実施しており、特に交差点における歩行者の保護の取締りを強化している。自転車については、事故の多いところを分析しながら取締りを実施している。

・高齢運転者講習事故防止対策の推進

事故の第1当事者は50歳代が一番多く、次に多いのが、高齢者となる。高齢者への交通安全教育を通して、高齢者の方の交通安全意識への啓発活動を行っている。

○小川（代理 福田）委員

・交通災害出場件数等について

救急の出動件数は増えている状況である。他の出動件数が大きく増加傾向にあるものの、交通災害における出動件数は、微増傾向である。

・救急車の新調

東京消防庁多摩消防署の救急車が令和5年度から6年度にかけて更新された。交通安全対策の観点から、救急車が赤色灯を点灯したまま交差点へ進入する際、通常より強く明滅する機能が追

加された。これにより交差点での事故を未然に防止することが期待されている。

○千田委員

・主な活動としては、春・秋の交通安全運動を実施している。春・秋の交通安全運動の最終日にはトワイライト・オン運動を行っている。その他、飲酒運転防止キャンペーン、TOKYO 交通キャンペーンなどの活動を行った。

・高齢化に伴い、多摩市内交通安全協会への参加者が減少しているが、高齢者の事故割合は高くなっているので、関心を持ってもらえるような啓発活動をしていきたいと考えている。また交通少年団の入会者数も減少している。

○千葉委員

・通学路の安全対策の推進について

これから新入生の入学時期になるので、保護者・地域の方と連携して通学路の安全確認や見守りを重点に進めていきたい。

第一小学校通学路、第二小学校通学路、第三小学校通学路、東寺方小学校通学路、連光寺小学校通学路については、通学路安全整理業務で専属の従事者を配置し、登下校の際の見守りを継続している。

その他、新一年生に向けて「みまもり・ぼうはんハンドブック」を配布している。

・実体験を伴う学習の重視について

学校ではタブレットによる学習が推進されているところだが、一方で、小学生の交通公園での交通安全教室や中学生のスケアード・ストレイトなど実体験を伴う学習も重視している。

○佐藤委員

・生活道路等の維持管理について

関戸1丁目付近の市道1-2号線、関戸5丁目大栗川沿いの市道3-13号線、豊ヶ丘1丁目乞田川沿いの市道5-22号線、稲荷橋通りの市道6-8号線、唐木田駅近くの市道6-78号線の舗装補修工事を実施した。

・交通安全教育の傾向（令和4、5年度）

令和4年度からは、交通公園における交通安全教室の実施がコロナ前の水準に戻り始めている。令和5年度は出張型交通安全教室の利用が微増している。また高齢者の方に対する出張型交通安全教室も行った。

・疑似体験型交通安全教室（スケアードストレイト）

令和3・4年度はKAOFESが開催中止となり、中学校以外でのスケアードストレイトは実施出来ていなかったが、令和5年度はKAOFESで2回開催し、累計350人が参加した。

○会長

各委員からの報告後、質疑があるか伺った。

質疑応答なし

(2) その他情報交換

○会長

- ・ヘルメットの着用の推進

ヘルメットの購入助成を行ったが、申請数は芳しくなかった。また街中を見ても、自転車用ヘルメットを着用して走行している方は少ないように感じる。市としては今後も自転車用ヘルメットの着用の推進を行っていく必要があると考えている。

○事務局

- ・多摩市自転車用ヘルメット購入助成事業について

今年度は令和6年5月1日から申請を受付けた。助成内容は要件を満たした自転車用ヘルメットを購入された市民に対して2,000円分のauPAYギフトカードを送付するものである。今年度は合計650件程度の申し込みとなった。周知や広報活動に力を入れたが、申請数が伸び悩んだ印象であった。事業としては一旦今年度で終了するものとする。

- ・シェアサイクル事業

令和7年4月からシェアサイクル事業の本格実施が始まる。事業者は事前の公募の結果、OpenStreet 株式会社に決定した。市内では利用者がユニークユーザーで3万人に達し、利用状況は好調を維持している。

- ・特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）について

特定小型原動機付自転車の特徴について説明し、閉会後に試乗会を開催した。

6 閉会

以上を以って全ての予定を終了したため、会長より閉会の挨拶があり、会議を終了した。

以上